

学校教育目標

心身ともに健やかで、主体的に学ぶ、人間性豊かな生徒の育成

本年度の重点目標

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1 「健康・安全教育の充実」 | オ 特別支援教育の推進 |
| 2 「キャリア教育の推進」 | カ 小中連携の推進 |
| 3 7つの主な取り組みの推進 | キ ICT機器を用いた効果的な学習推進 |
| ア 確かな学力の育成 | イ 道德教育の充実 |
| ウ 健やかな体と精神力の育成 | 4 家庭・地域社会と連携した教育の推進 |
| エ 読書活動の充実 | 5 ボランティア活動の推進 |
| | 6 教師力の向上 |

自己評価のまとめ

- グループ活動(教え合い活動)を意識し、基礎・基本の定着を図った。
- 学校教育で大切にすべきことが、命と人権に関わることと捉え、指導に当たるよう意識している。
- 道德教育において、年間計画を確立し、普段の生活から意識して生徒と関わるようにしている。
- 違った価値観があるからこそ、学校生活に意義があると捉え、人権意識の高揚を図った。
- 行事を通して、どのような価値観や力を付けていくかを明確にし、行事全般の指導を行った。
- 高校へ進学することが目的ではなく、その後のキャリア形成のための進路選択ができるよう努めた。
- 生徒の命を守ることを最優先事項とし、危機管理意識を高めつつ、安全指導を行うことができた。
- 特別支援教育において、特支担任と連携し、普段の生活でできる支援を考えるよう意識している。
- 学校HPにおいて、リアルタイムで生徒の情報が、家庭や地域へ適切に伝えられるようにできている。
- 家庭学習の充実を図るためには、家庭との十分な連携・協力が不可欠であると感じている。
- 進路指導において、保護者の求めている情報を、十分に提供できるようにすることが大切である。

総合的な学校関係者評価

- 本年度は、コロナ禍の中で、本来の十分な教育ができず、先生方も生徒たちも消化不良気味となったのではないのでしょうか。各項目の評価は、昨年度と比較して多くが下がっているようですが、それがコロナ禍の影響なのかどうか、そのあたりの分析が必要かと思われまます。ただ、自らの指導を厳しく評価する姿勢は、先生方の目標が高い証拠であり、それ自体いい傾向であると考えます。またそうであるならば、さらなるステップアップのために、学校としての改善の方策を、もう少し乗せた方が良かったのではないかと思います。最後に、コロナ禍の中での今年度の教育、本当にお疲れさまでした。想像以上に大変だったことと推察致します。まだまだこの状況が続くと思いますが、感染対策に留意されるとともに、先生方も健康に気をつけられ、先生方のご苦労が、善防中学校の発展につながることを心から期待しています。
- コロナ対応で、本来の活動が十分に行えなかったところもあると思いますが、教員相互の連携のもと、創意工夫しながら取り組まれたことが、学校ホームページ等から伺うことができ、安心しました。
- 全体的に、生徒に主体性を持たせるようにしているという意見が多く、良いと感じました。ただ、教項目で「D」評価が見られ、付けられた方の目標が高かったのかもしれませんが、目標に達していないということですので、全体の問題として対応していただきたい。

分野別自己評価結果

A…よくあてはまる B…あてはまる C…あまりあてはまらない D…要改善

〔※得点は、全員がAとしたときを100点満点として換算。評価欄の得点は、分野毎の得点の平均〕

項目ごとの学校関係者評価

分野	評価項目	得点	評価	学校の取り組み状況・改善の方策	評価結果及び改善方策の評価
学習指導	基礎・基本の定着のため、内容・形態・指導方法を工夫している。	78.4	B 70.9	<ul style="list-style-type: none"> ○班を基本として、自分の意見・考えを、周りへ伝える授業展開を意識して取り組んだ。 ○チャイム前に教室の準備・環境を整え、生徒を待つように心がけている。 ○個別の進度に合わせて補足し、説明を行うことができています。 ○単元のまとめ、ノート点検等により、習熟度や努力度を把握している。 ☆コロナウィルス感染の心配もあり、グループで行う活動が十分にできていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えを、周りの生徒に伝える学習活動が展開されていると実感しました。 ○この1年、思うような授業や力いっぱい部活動ができない中、先生方には色々な取組方や改善策をさせていただき、生徒も不安なく学校生活を送れたと思います。 ○生徒指導面、人権教育面は素晴らしい教育ができていますように思います。生徒たちも、休校や時差登校等を通して、人と人とのつながりのようなものを強く感じたのではないのでしょうか。 ○不登校・不登校気味の生徒の対応に、職員・外部専門職が連携した素早い対応が素晴らしいと感じます。
	学習規律を確立し、基本的な学習方法や技能の習得を図っている。	76.5			
	生徒の個性や到達状況などを把握し、個に応じた指導を実践している。	74.5			
	生徒が自ら考え主体的に課題に取り組む学習を取り入れている。	76.5			
	授業中の評価、生徒の自己評価・相互評価など評価方法を工夫している。	60.8			
生徒指導	家庭学習の充実が図れるよう、意識の向上を図る取り組みを行っている。	58.8	A 81.9	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的生活習慣の確立が、生徒の学びのための環境に直結するため、教室等の環境整備を心がけた。 ○まず生徒の意見をしっかりと聞き、判断し、適切な対応がとれるように心がけている。 ☆学年内では、情報交換が十分にできているが、学校全体では不足していると感じることがある。 	
	基本的生活習慣の確立と規範意識の育成に努めている。	86.3			
	生徒の人権を尊重し、厳しさと温かさのある生徒指導を実践している。	82.4			
	職員間の情報交換・共通理解を図り、さらに家庭や関係機関とも連携を図り、組織的な指導を行っている。	82.4			
	SCとも連携し教育相談を中心に、不登校生徒・保護者へ丁寧で適切な支援を行っている。	76.5			

分野	評価項目	得点	評価	学校の取り組み状況・改善の方策	評価結果及び改善方策の評価
道徳教育	自他の生命を尊重し、お互いを認め、思いやることができる、豊かな心を育成している。	76.5	B 75.5	○学校生活の中で、道徳的価値を実践する場を意識的に取り入れている。 ○授業の場だけでなく、学校生活全般で心の育成に努めている。	○道徳的価値を実践する場を意図的に取り入れることは実践力育成にとっても良いと思います。 ○一人一人が自分の役割を自覚し、主体的に行動できるための教師の取組が素晴らしいです。 ○生徒主体で体育祭を実行したと聞きました。この考え方は、生徒が次のステップに進んだ時、周りと相談・実行しながら物事を進めていく上で、役に立つと考えます。 ○進路指導面では、自己評価に見る限り、少々時間が不足したのではないかと思います。自己評価をもとに、重点化・効率化の観点から改善の方策を立て、その具現化を図っていかれたらいいかでしょう。 ○トライやる・デイでは、町役員指導のもと、農村公園椅子のペンキ塗りを依頼しました。きつい・汚い・危険な作業ですが、嫌な素振りも見せず、予定通り終了しました。これは、学校での生活指導が生徒に理解されていると考えます。 ○緊急時、自ら考え行動できることが必要となるので、今後準備されていない状態での防災訓練の必要性を感じます。 ○リアルタイムでの学校ホームページの情報発信で、様子がよく分かることが良かったです。 ○全体的によく工夫され、いい教育活動が展開されていると思います。生徒数減少の中、特色のある教育をさらに目指してください。
	教材・資料を充実し、授業力を向上させ道徳的実践力の育成に努める。	74.5			
人権教育	自他の違いを理解し、仲間と協力して取り組む姿勢を育んでいる。	82.4	A 80.4	○人権作文指導・人権意見発表会を通して、人権意識の高揚が図れた。 ○いじめの定義を明確にし、生徒への啓発に努めた。	
	いじめ等の人権課題を理解し、共によりよい生き方について考えを深めさせている。	78.4			
特別活動	キャリア教育の視点を持ち、「学ぶ意義」を理解させ、「学ぶ意欲」を高めるよう努めている。	64.7	B 77.1	○進路指導を通して、キャリア形成に影響を与えるよう取り組んだ。また意欲的に学ぶための動機づけとなるよう心がけた。 ○委員長会で、積極的に話し合いをさせ、課題解決の方法を考えさせるように取り組んだ。	
	生徒の主体的・創造的な活動を支援し、生徒主体の学校づくりを推進。	82.4			
	行事等、協力してつくり上げる喜びや達成感、生徒による自治力を高める取り組みを進めている。	84.3			
進路指導	年間指導計画に工夫を加え、将来の生き方を考える指導を行っている。	64.7	B 65.7	○コロナ禍の中で、年間指導計画・進路学習について見直し、学年の現状に応じた適切な指導が行えるよう、指導内容も検討を行った。	
	保護者と連携し、自らの意志と責任で、生き方や進路選択ができるよう進路・教育相談の充実に努めている。	66.7			
健康教育 安全教育 防災教育	計画的に健康安全教育を行い、生徒の健康意識の向上に努めている。	72.5	B 73.0	○毎日の検温や生徒の表情を注視し、日々健康管理に努めた。 ○体育祭では、PDCA サイクルを意識し、委員長を中心とするリーダーへの声かけに努めた。 ☆日常時で準備されていない状態の防災訓練を実施する必要性を感じている。	
	体育・行事・部活動を中心に、たくましい体力と精神力を養っている。	78.4			
	施設・設備の安全管理を行うとともに、安全指導を行う。また、事故等の緊急時の体性を整備し、役割分担を明確にしている。	72.5			
	防災訓練・防災教室を実施し、防災意識や能力の向上に努めている。	68.6			
総合学習	各教科や道徳・特別活動との連携を図り、計画的に実施している。	60.8	B 60.8	○年間指導計画を立て、教科等を横断的に考え実施している。	
特別支援	特別な支援を要する生徒の実態把握と理解に努め、個に応じた適切な支援・指導を行っている。	76.5	B 76.5	○丁寧な声かけを行い、つながりが途切れないよう努めている。	
家庭・地域との連携	学校の情報を提供し、保護者や地域の方の学校への関心を高め、理解と協力を得ている。	80.4	B 73.6	○リアルタイムで、生徒の情報が適切に発信できている。また地域に向け学校の方針を伝えられている。 ○地域ボランティア活動を通して、地域貢献を行うことができた。	
	地域と連携した教育活動の充実に努め、地域社会で生きる意識を醸成するよう努めている。	66.7			
教職員の資質向上	分掌された校務を的確かつ効率的に行い、日々の分析・改善に努めている。	66.7	B 67.3	○自らの役割を果たすことが、学校組織が動くことを自覚している。 ○研究推進委員会を中心に、授業改善についての考え方が確実に浸透しつつあると感じる。	
	自ら職能開発に努め、教職員として誇りを持った指導を実践している。	72.5			
	全教職員の資質向上のため、計画的・組織的な校内研修を実施している。	62.7			